

## 「頑張る地方応援懇談会 in 大阪」議事概要

1 日 時 平成19年6月16日(土) 12:00~13:45

2 場 所 「マッセ大阪」5階 第2研修室  
大阪府大阪市中央区大手前3-1-43 大阪府新別館南館

### 3 出席者

#### 【市町村長】

くら	た	かおる	いけだ	
倉	田	薫	池田市長	
よし	みち	いさむ	かいづか	
茂	道	勇	貝塚市長	
た	だ	とし	き	とんだばやし
多	田	利	喜	富田林市長
ぼ	ぼ	よし	ひろ	ねやがわ
馬	場	好	弘	寝屋川市長
うえ	がき	まさ	ずみ	くまとり
上	垣	正	純	熊取町長
まつ	もと	まさ	ちか	ちはやあかさか
松	本	昌	親	千早赤阪村長

#### 【総務省】

つち	や	まさ	ただ	
土	屋	正	忠	総務大臣政務官
しい	かわ	しのぶ	忍	大臣官房審議官(財政制度・財務担当)
たけ	うち	のぶ	ひろ	
武	内	信	博	近畿総合通信局長
む	たい	しゆん	すけ	
務	台	俊	介	大臣官房参事官
いな	やま	ひろ	し	
稲	山	博	司	自治行政局給与能率推進室長
はやし	ざき	おさむ	理	
林	崎			自治税務局市町村税課長

### 4 次 第

#### (1) あいさつ

- ① 土屋 正忠 総務大臣政務官
- ② 茂道 勇 貝塚市長

#### (2) 総務省からの説明

- ① 頑張る地方応援プログラムについて
- ② 地方行財税制上の諸課題等について

#### (3) 意見交換

## 5 要 旨 〔主な意見〕

### (1) 市町村長

- ・ 病院経営に大変困っている。医師確保の問題、あるいは病院の経営の問題に対して、特段の御配慮を賜りたい。
- ・ 産学官連携の推進のため、放射線、医療技術の産業の活性化についても援助をお願いしたい。
- ・ 企業誘致のためにいろいろな施策を講じて誘致に成功したが、かえって地方交付税が減らされるなど財政運営が厳しくなったのでよろしくをお願いしたい。
- ・ 優良企業に逃げられてからでは遅いから、逃げないような施策が要る。やはり、企業とは、いい意味で連携をすべきと思う。
- ・ インターネット公売が非常に成果を上げてきていて、差し押さえをした段階では、大きな苦情が来るが、売り払って、税や国保料の滞納分に充当することで、喜ばれている部分もある。思いがけない高額で処理をできることもあり、結果としてはよかったのではないかと考えている。
- ・ 年をとったら運動するというのを、大阪府の府民運動よりも日本の国民運動にしたいということで、今、一生懸命施策を行いつつある。
- ・ 今回の頑張る地方応援プログラムには、地域の安心・安全プログラムと、義務教育の9年間は継続的、計画的に不登校やいじめ等をなくすような元気な教育を推進するという元気教育プログラムの二つを申請させていただきたい。
- ・ 思い切った行財政改革の推進ということを大きな柱として行政運営を行ってきたが、このような行革に対する頑張りも、ぜひとも評価をしていただきたい。
- ・ 構造的に人口減少の要因を持っているところに対して、「人口が減少した」、イコール「頑張っていない」ととらえられて、交付税に反映されるとすれば残念である。
- ・ 企業の誘致も困難な状況であり、もともと財政基盤が脆弱であるので、今回の交付税の見直しについては、財源調整と財源保障の両面を兼ね備えたすばらしい改革をしていただきたい。
- ・ できてしまった町を、新たに作り替えるとなると、財力も労力も要るので、国交省の協力もいただきながら、過密住宅地域の解消ということで頑張っている。

### (2) 総務省

- ・ 条件不利地域、とりわけ山村地域では、ともかく人口が減るスピードを緩やかにしているだけで精一杯で、数値には出ないところはどうするのかと指摘されるが、そのようなことに対しては「頑張る地方」ではなくて、「踏ん張る地方応援プログラム」ということを立てなければという議論をしている。
- ・ 増収分を交付税で返してほしいということについて、既に企業立地が決まっている

ものはどうするのかという課題については、来年度に向けてこれから設計していくので、事務方を通じて、具体的な財政需要などを教えていただきたい。

- ・ 病院の経営形態の変更やネットワーク化等について、どのような応援をするかはこれから詰めていくので、出来るだけ早く具体の要望を事務方に伝えていただきたい。
- ・ それぞれ悩みが大小あるが、みんな、可能性が高くてエネルギーを持っているという感じを強く思った。